

▶ 材料特性

■ 仕様

単位水量の少ないモルタル材のため、緻密な構造物が築造可能です。

1m ³ 当たりの材料標準使用量(kg)	単位水量(kg)	理論上の単位容積質量(kg/m ³)
3,300 (製品袋数132袋)	240	3,540

※配合は要望に応じて対応可能

■ 凝結時間

硬化速度が早いいため、工期短縮が可能です。

始発	終結
3:45	5:40

【凝結時間とは】 凝結速度を示す時間が定められている。温度20±2℃、相対湿度50%以上でピカ一針装置を用い、所定の貫入量に達する時間です。
貫入抵抗値 始発3.5N/mm² 集結28N/mm²
(コンクリート技術の要点から抜粋)

■ 圧縮強度

初期強度、長期強度ともに高い強度発現を有します。

(N/mm ²)			
1日	3日	7日	28日
29.4	56.3	74.4	100.4

■ 長さ変化

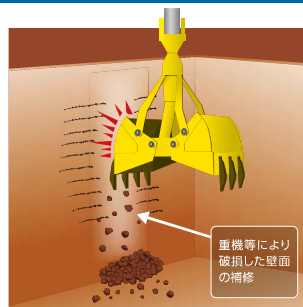
乾燥収縮の小さい製品です。

● 試験方法：JIS R 5201「セメントの物理試験方法」に準拠し供試体を作成し、48時間後に脱枠し基長測定室温20±2℃・相対湿度60±10%で所定の材齢まで気中養生を行い、JIS A 1129-3「モルタルおよびコンクリートの長さ変化測定方法」の試験早々に準拠し、長さを測定。

28日
-0.05%

▶ 適用例

- 衝撃・重摩耗を受ける構造物
 - ・スケールピット
 - ・リサイクル品回収のピット
 - ・履帯車両の通行帯
- 防音・遮音を必要とする構造物
- 重荷重が大きくかかる構造物



開発グループ

〒114-0013 東京都北区東田端1丁目7-3 田端フクダビル6階
TEL:03-5855-7260 FAX:03-5855-7262



社会基盤事業部 営業部

〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17-4 JFE蔵前ビル4階
TEL:03-3864-3796 FAX:03-3864-7319

耐摩耗性・耐衝撃性に優れた高密度モルタル材

RSショット®HB
Radiation Shielding Shot Hard Board



RSショット®HB

重摩耗、衝撃から構造物をガード!

RSショット®HBは、耐摩耗性に優れた鉄粉など複数の素材を独自のノウハウで配合設計した高密度モルタル材です。現場状況に適した施工システムを用いて所定の場所に施工することにより、強度を高め、重摩耗や衝撃から構造物を守ります。

あらゆる現場状況に対応する施工システム

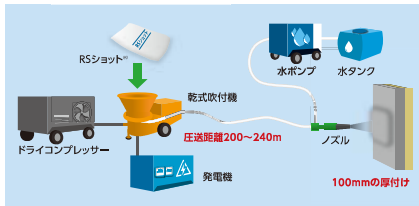
▶ 大面積の現場に 移動式コンクリート連続ミキシングプロセス JECOMO SYSTEMS (ジェコモ工法)

- 大面積の床面施工の現場には、大量に製造・供給 (1時間当たり6~10m³/h) が可能な JECOMO SYSTEMSを採用することにより施工時間を短縮
- 移動式のため機動性があり、どんな場所でも施工可能



▶ 長距離圧送が必要な現場に 乾式吹付工法

- 200~240mの長距離圧送が可能
- ノズルで吹付けるだけの簡単施工
- 壁面・天井面への施工に最適
- 仮設が少なく、短工期を実現



小面積の施工に対応する強制練ミキサーもあります。

配調されたプレミックスモルタル材を耐圧ホースを用いてコンプレッサーで送り、筒先で水を供給し、構造物に吹き付けて施工します。

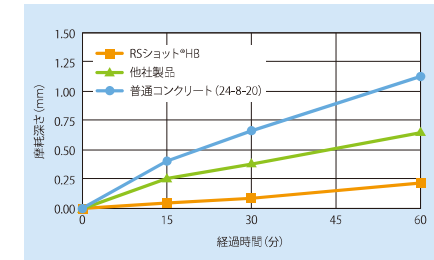
試験で確認されたRSショット®HBの優れた特性

▶ 耐摩耗特性 普通コンクリートの約5倍!

● 試験方法
ASTM C779-05 [水平なコンクリート表面の耐摩耗試験方法、A法回転円盤機]に準拠。マイクロメーター治具を設置し、試験体の初期値を計測し、摩耗時間15、30、60分の摩耗深さを、24点の測定箇所にマイクロメーターを差し込み計測し、平均値と比較しました。



● 試験結果 60分における摩耗深さ
 ・RSショット®HB 0.2mm
 ・普通コンクリート 1.1mm



▶ 耐衝撃特性 普通コンクリートの約6倍!

● 試験方法
1.8kgの鋼球を1.5m上部から透明管を介して一点に落球させ、初期ひび割れの発生、ひび割れの延伸など、貫通ひび割れの発生までを記録し、比較しました。



● 試験結果
縦筋と横筋が同一面であるグリッドメタル® (格子鋼板筋)と組み合わせることにより、耐衝撃性は著しく改善されます。



	初期ひび割れ	新たなひび割れ	破壊状況
RSショット®HB	14	18	20
RSショット®HB + グリッドメタル®	10	19	56
普通コンクリート	6	9	9

数値は落球累積回数を示す